

春日井商工会議所等との連携による地域活性化



水野雅夫 MIZUNO Masao

中部大学人文学部コミュニケーション学科教授

1973 年名古屋大学工学部卒業。同年、中日新聞／東京新聞記者となる。1990 年ニューヨーク・コロンビア大学東アジア研究所客員研究員、1996 年中日新聞／東京新聞ブリュッセル特派員、1999 年東京新聞経済部長、2003 年中日新聞／東京新聞論説委員、同年名古屋大学大学院国際言語文化研究科客員教授などを経て、2009 年より現職。

ABSTRACT

The aim of this project is to promote the regional development in Kasugai City, Aichi in cooperation with the Kasugai Chamber of Commerce & Industry. My seminar students have been working on various regional revitalization events in cooperation with the Chamber for two years. For example, they rented a facility in a local shopping street and conducted a smartphone class for the elderly. They also co-produced exhibits of companies participating in the Kasugai Business Forum hosted by the Chamber. Their support was highly evaluated and appreciated by business forum stakeholders and the local citizens.

「持続可能な観光」は、まずは地元の人々が満ち足りて、誇りをもって幸せに暮らしていることが前提となるべきである。そのために、筆者は、まずは地域の活性化の支援に取り組むことから始めた。指導するゼミ生ら 9 人は、「春日井商工会議所との協力による地域活性化プロジェクト」（ゼミ員全員参加）のメンバーとして 2018 年度と 2019 年度の 2 年度にわたり活動した。ゼミ生らは、ゼミ全員参加の地域活性化プログラムとして、春日井商工会議所が主催する「まちゼミ」活動の一環として、2018 年度に 4 回、2019 年度に 1 回、それぞれ地域の高齢者対象の「スマホ使い方教室」を開催した（図 1 参照）。

「春日井まちゼミ」事業に参加の目的

水野ゼミは、活動目的である地元地域活性化のために協力可能な事業について春日井商工会議所担当者と協議を重ね、最初の活動として同会議所が毎年開催している「春日井まちゼミ」事業に参加することを決定した。

「春日井まちゼミ」は、ゼミ参加店舗の経営者らが講師となって店舗や企業事務所で、地域の人々に生活に役立つ店や企業のノウハウを教える活動である。毎年、商店街の繁忙期である「夏祭り」と「暮れの大売り出し」の端境期である 11 月の 1 カ月の任意の日に 1 回、あるいは複数回、それぞれの店舗・企業を会場にして開催している。「春日井まちゼミ」は、同会議所が毎年実施している地域の商工業活性化のための主要行事の一つであり、水野ゼミの目的と一致していると判断した。さらに、サブ・プロジェクトである「お店サポーター」（ゼミ生個人活動）として、ゼミ生一人ずつが、個別の企業・店舗に対して業務活性化を目的に協力し、活動した。ゼミ生らの活動内容は、主に、この 2 つの活動で構成されている。

商店街関連の追加的活動

以上の 2 つの活動を補足する形で次の追加的活動も行った：JR 春日井駅での「春日井まちゼミ」PR 活動、春日井商工会議所主催「ミステリー調査員」事業への参加、「かすがい下街道商店

街」における、春日井商店街連合会主催「かすがい夏祭り」協賛電子通貨 PayPay による「©鉄腕アトムグッズ」販売露店運営など（図 2～6 参照）。



図 1. まちゼミ：スマホ使い方教室



図 2. まちゼミ PR 活動



図 3. PayPay 普及活動



図 4. 「ミステリー調査員」事業



図 5. 春日井ビジネス・フォーラム

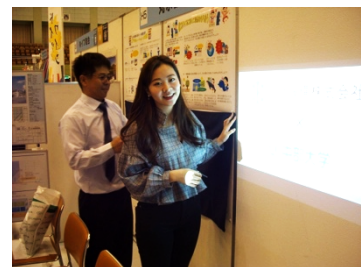


図 6. 春日井ビジネス・フォーラム

春日井ビジネス・フォーラム開催支援活動

別途、大きな活動としては、春日井商工会議所主催、春日井市共催「春日井ビジネス・フォーラム」に協力し、ゼミ生が会場の総合司会を担当するとともに、各出展企業の展示ブースのデザイン、パネル作制、アトラクション演出などへの協力も行った。

これらの活動は、春日井商工会議所、地域の企業・商店街をはじめ、市民らからも高い評価を得、地域振興の一端を担うことができた。ゼミ生らも、実社会で活動する企業関係者らと深く接することで、社会経験を積み、自分たちが学ぶ春日井市に興味をもち、彼らなりの地域愛を育み、大きく成長することができたようである。

参考資料

- 安藤明之 編著『地域活性化の情報戦略』芙蓉書房出版、2017
春日井商工会議所 編『春日井商工会議所 20 年の歩み』木野瀬印刷株式会社、1987
長谷川徳之 編著『春日井商工会議所 10 年の歩み』木野瀬印刷株式会社、1977